



LEDエッジイルミシャイン(コネクタ付)／LEDエッジイルミ ハーフミラー用
車種別取付けキット／ハーネスキット
取付要領書

※ このファイルは、関連する複数製品の取付要領書を1つにまとめたものです。
実際の商品には、それぞれの製品ごとの取付要領書が同梱されています。

目次

↓ご覧になりたい項目をクリックしてください。

● JPN TAXI用 取付けキット	2
・構成部品	2
・取付け上の注意事項	3
・車両部品の取りはずし	4
・車室内の配線	6
・車外の配線	7
・エッジイルミの取付け	8
● コンフォート用 取付けキット	10
・構成部品	10
・取付け上の注意事項	11
・車両部品の取りはずし	12
・車室内の配線	13
・車外の配線	15
・エッジイルミの取付け	16
● ハーネスキット	18
・構成部品	18
・取付概要	19
・取付手順	20

Koito エッジイルミ (コネクタ付) 取付要領書














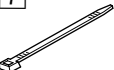

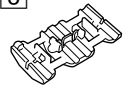

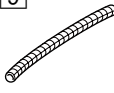


JPN TAXI用 取付キット

品番 EGHKTJPT

このたびはエッジイルミをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はJPN TAXI用取付キット及びエッジイルミ (コネクタ付) (別売) の取付け要領について記載してあります。取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。

本紙5ページ記載の車両白色10ピンオプションコネクタに他の配線が接続されている場合、本商品を取付けることができません。取付け前に必ずコネクタの接続状態を確認してください。

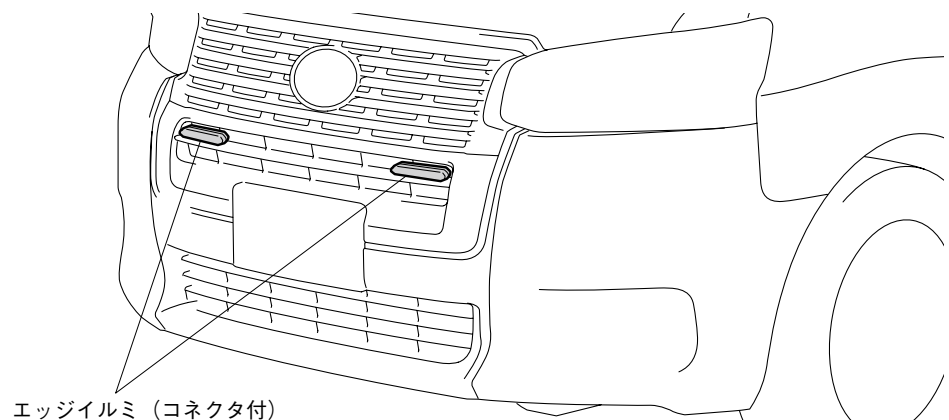
構成部品

<JPN TAXI用 取付キット>		No.	品名	個数
		①	電源ハーネスA	1
		②	電源ハーネスB	1
		③	マシンスクリュー (M4×12)	4
		④	ナット	4
		⑤	プレーンワッシャ	4
		⑥	スプリングワッシャ	4
		⑦	クランプ	6
		⑧	エレクトロタップ	1
		⑨	コルゲートチューブ (ランプ本体取付用)	2
		⑩	取付要領書	1

車両取付イメージ

△ 注意

本書と異なるランプ取付けを行うと保安基準などの自動車関連法規に抵触する場合があります。



エッジイルミ (コネクタ付)

KT-IU-001b

取付けに必要な工具等

一般工具、クリップリムーバー、ビニールテープ、保護テープ、保護シート、保護めがね、電動ドリル (φ5)、エレクトリカルテスター

取付け上の注意事項

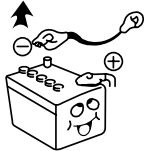
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ **注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 👉 **アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピングスクリュやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いがないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属（指定）のランプ、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクタ等の接続端子を使って確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に車両機能部品の初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) 車両部品の脱着及び車両への取付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

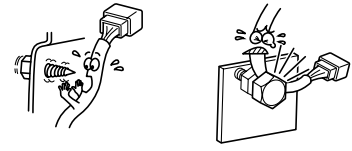
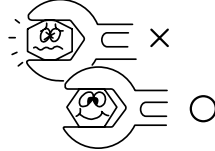
取付ける前に

- バッテリーの（-）側ケーブルをはずす



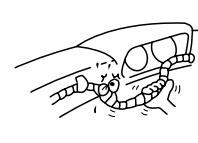
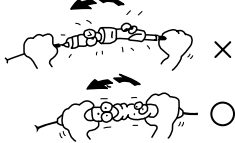
部品の取付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

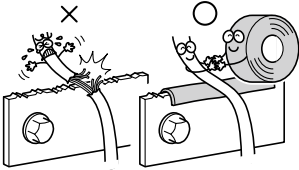


配線は

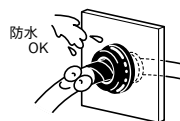
- コネクタは本体を持ってははずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護テープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようなハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音が出ないようにクランプする



取付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



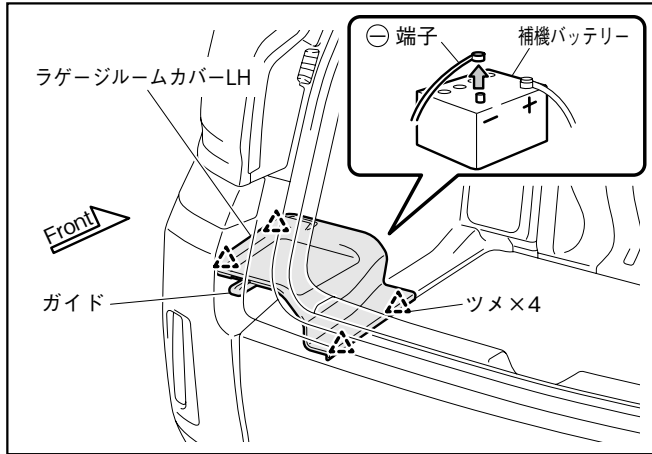
⚠ 注意

- ・バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。
 - ・バッテリーの（-）側ケーブルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。
- エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。

始業点検

ヘッドランプ、ホーン等、電気系統の作動確認を実施してください。

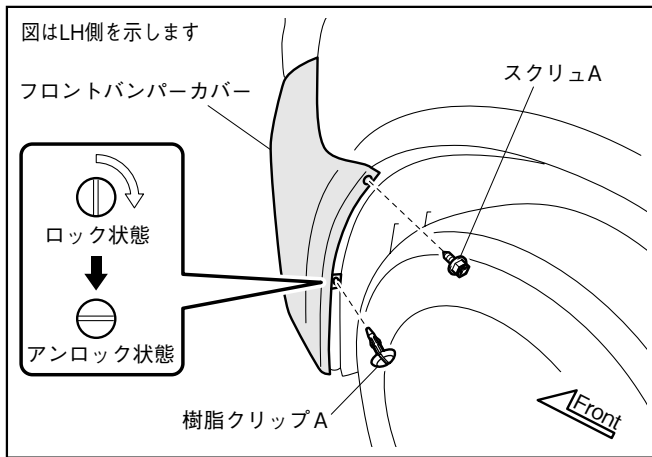
車両部品の取りはずし



KT-IU-A01

補機バッテリー（－）端子の切り離し

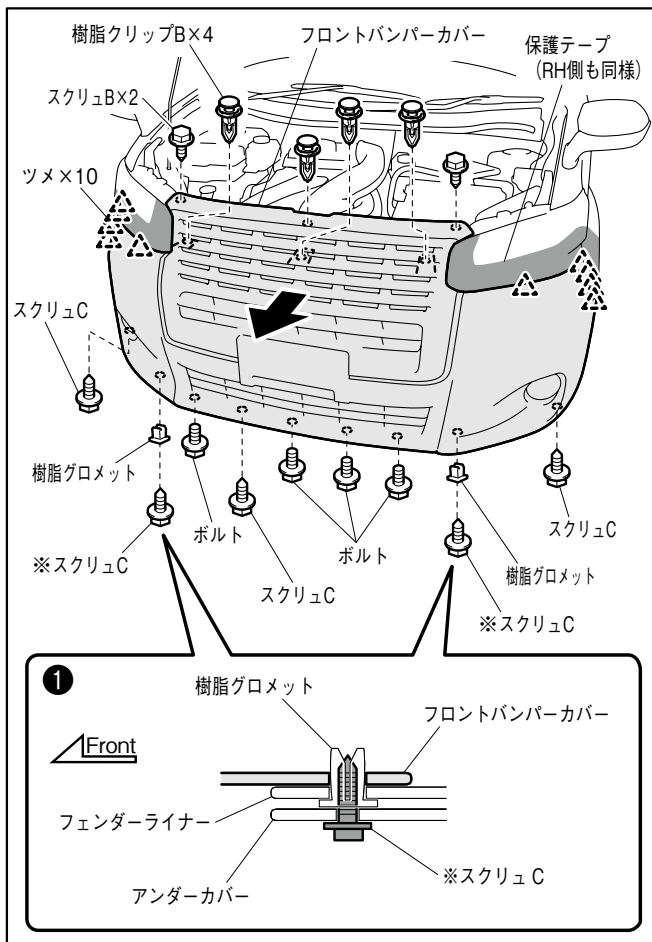
1. ツメ（4箇所）の嵌合をはずし、ラゲージルームカバー LH を取りはずす。
2. 補機バッテリーの（－）端子を切り離す。



KT-IU-A02

フロントバンパーカバーの取りはずし

1. LH 側フェンダーライナーの樹脂クリップ A（1個）及びスクリュ A（1本）をはずす。
2. RH 側も同様に作業する。

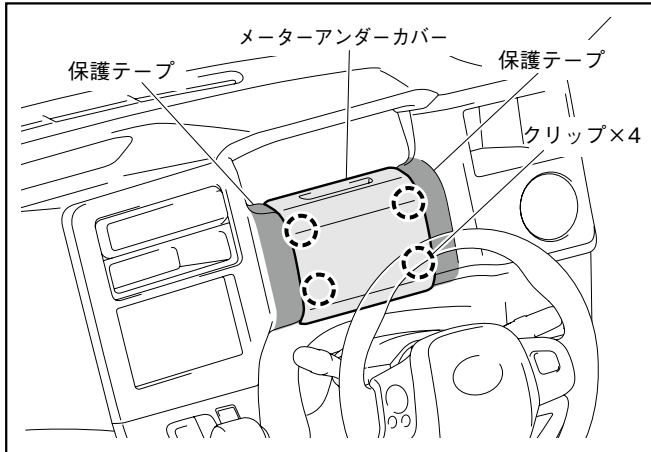


KT-IU-A03

3. 保護テープを貼り付ける。
4. 樹脂クリップ B（4個）、スクリュ B（2本）、スクリュ C（5本）、樹脂グロメット（2個）及びボルト（4本）をはずす。
5. ツメ（10箇所）の嵌合をはずし、フロントバンパーカバーを取りはずす。
6. 各コネクタの接続をはずす。

アドバイス

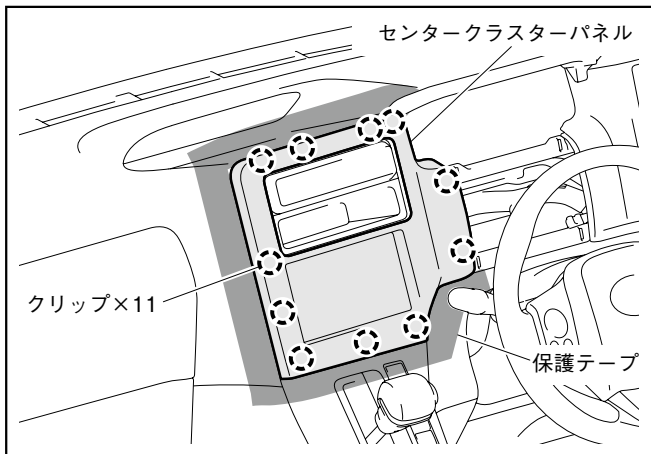
図中※で示すスクリュCを復元する際は、図中①に従い、フロントバンパーカバー、フェンダーライナー、アンダーカバーの組み合わせを間違えないように復元してください。



KT-IU-A04

メーターアンダーカバーの取りはずし

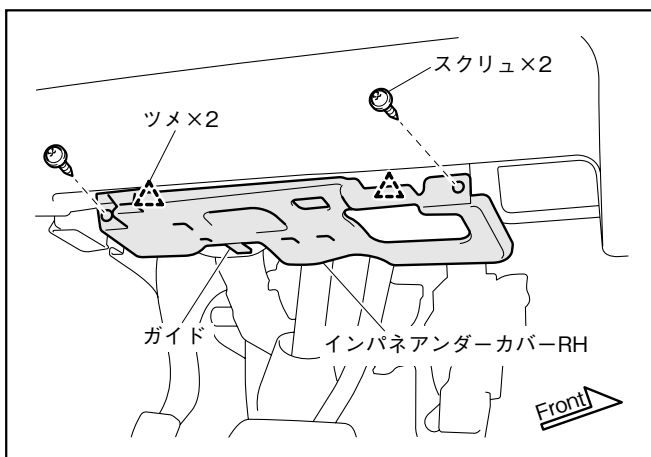
1. 保護テープを貼り付ける。
2. クリップ (4箇所) の嵌合をはずし、メーターアンダーカバーを取りはずす。



KT-IU-A05

センタークラスターパネルの取りはずし

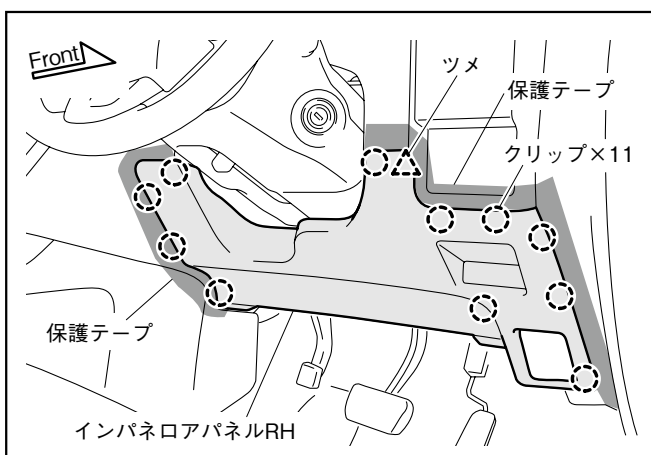
1. 保護テープを貼り付ける。
2. クリップ (11箇所) の嵌合をはずし、センタークラスターパネルを取りはずす。



KT-IU-A06

インパネアンダーカバー RH の取りはずし

1. スクリュー (2本) 及びツメ (2箇所) の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー RH を取りはずす。

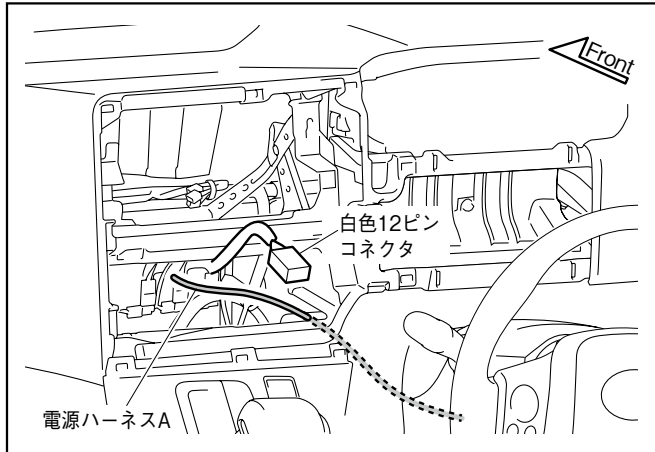


KT-IU-A07

インパネロアパネル RH の取りはずし

1. 保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (1箇所) 及びクリップ (11箇所) の嵌合をはずし、インパネロアパネル RH を取りはずす。

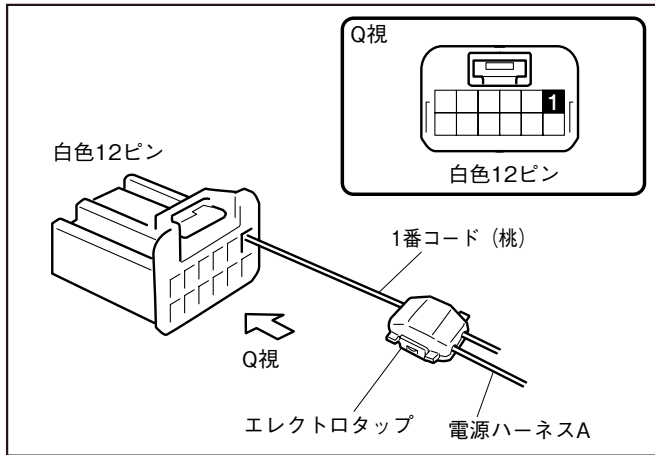
車室内の配線



KT-IU-B03a

電源ハーネス A の配線

1. 電源ハーネス A をセンタークラスターパネル開口部へ配線する。

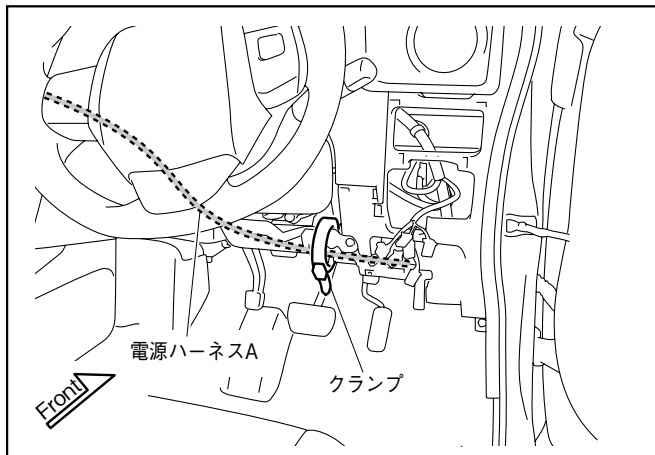


KT-IU-B04a

2. エレクトロタップを使用して、電源ハーネス A を白色 12 ピンコネクタの 1 番コード (桃) に接続する。

⚠ 注意

指定のコードにイグニッションスイッチ ON で導通があることを確認してから接続してください。導通がない場合やコード色が異なる場合には、導通のあるコードを探して接続してください。

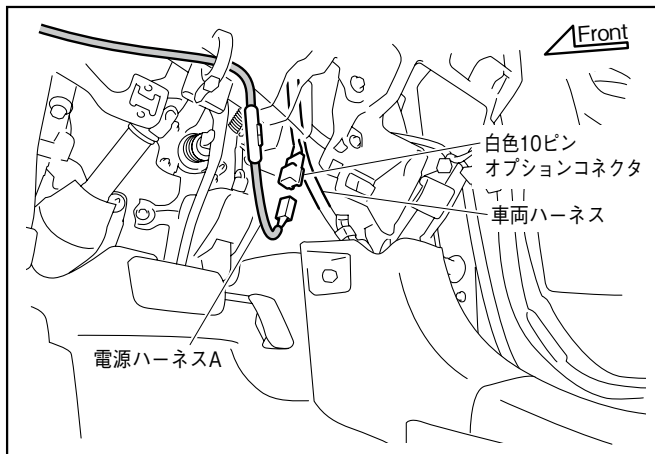


KT-IU-B02

3. 電源ハーネス A を配線して固定する。

⚠ 注意

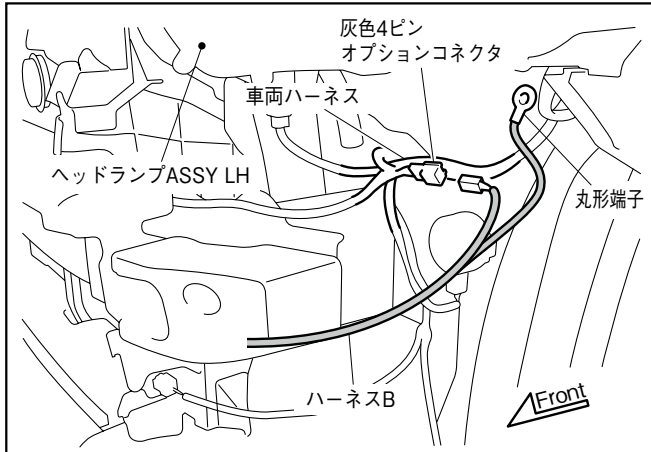
運転席足元に電源ハーネス A が垂れ下がらないように固定してください。また、ペダル操作の妨げにならないことを確認してください。



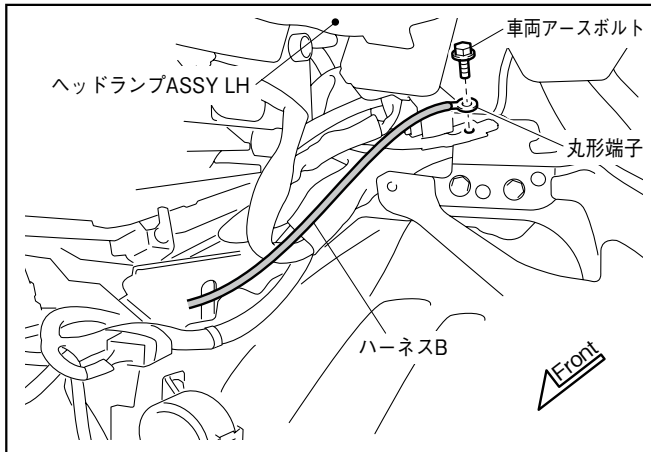
KT-IU-B01a

4. 運転席側インパネ奥右側の白色 10 ピンオプションコネクタに電源ハーネス A を接続する。

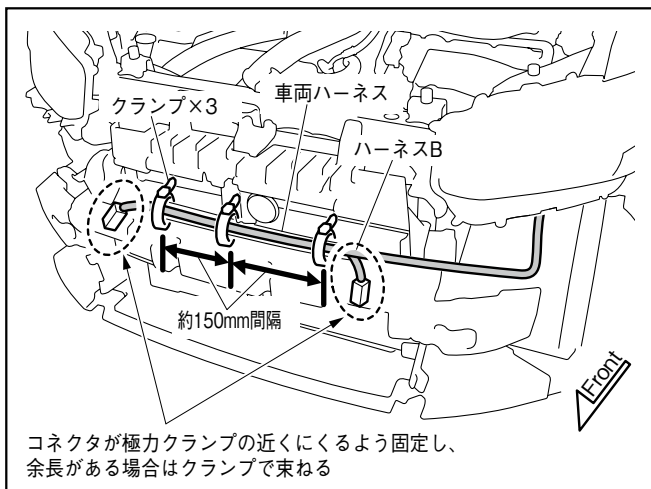
車外の配線



KT-IU-C01a



KT-IU-C02



KT-IU-C03a

電源ハーネス B の配線

1. フロントバンパー左側の灰色 4 ピンオプションコネクタのキャップをはずし、電源ハーネス B を接続する。

🔧 アドバイス

はずしたキャップは使用しませんが、捨てずに保管してください。

2. 電源ハーネス B の丸形端子を車両アースボルトに接続する。

🔧 アドバイス

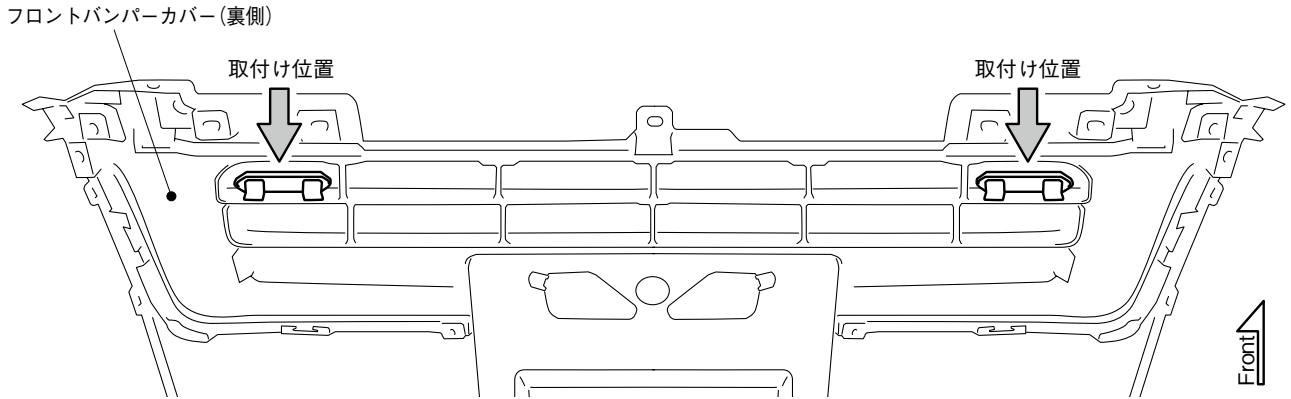
ボデーアースが確実に取れていることをテスターで確認してください。

3. 電源ハーネス B を配線し、左図寸法を参考に車両穴部、車両ハーネスを利用して固定する。

⚠️ 注意

電源ハーネス B に余長がある場合は、束ねてクランプ固定してください。

エッジイルミの取付け



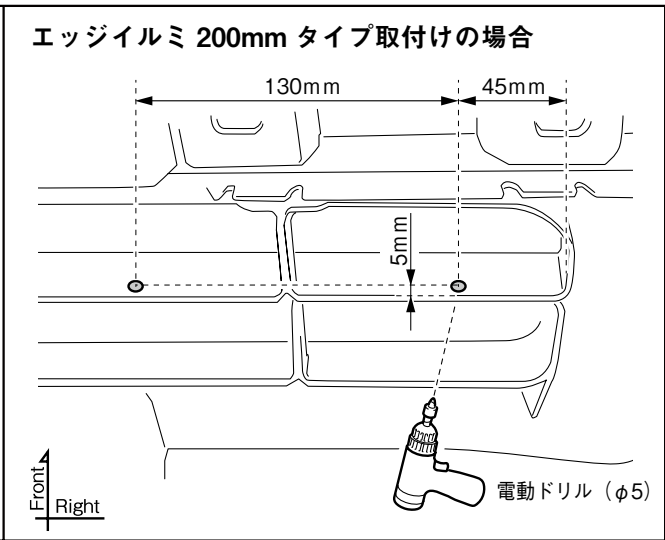
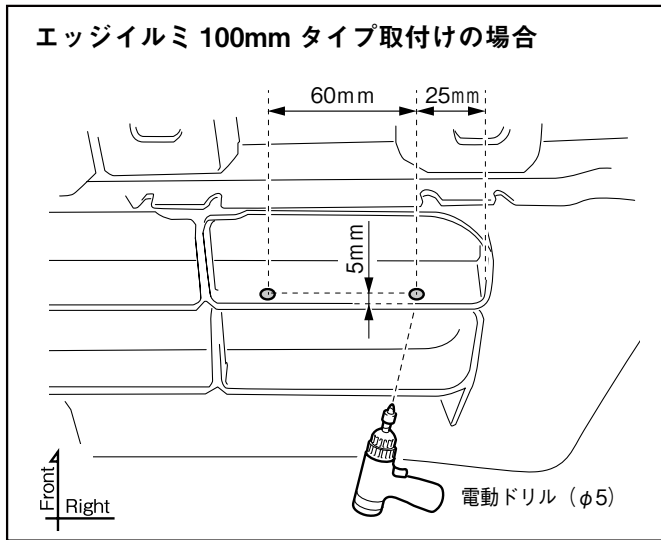
エッジイルミの取付け

1. 下図寸法に従いフロントバンパーカバーに電動ドリルで穴 ($\phi 5$) を開ける。

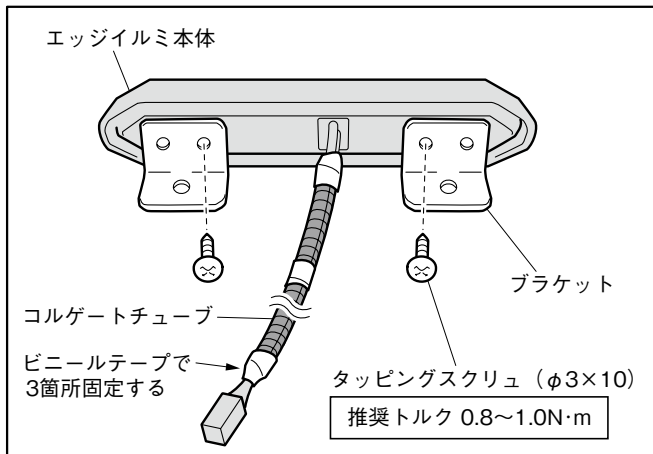
⚠ 注意

1. 車両部品傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。
2. 電動ドリルを使用する際は、必ず保護めがねを着用してください。

本書は、RH側の取付け作業要領を記載していますが、LH側も同様の手順で取付け作業を行ってください。



KT-IU-D01a

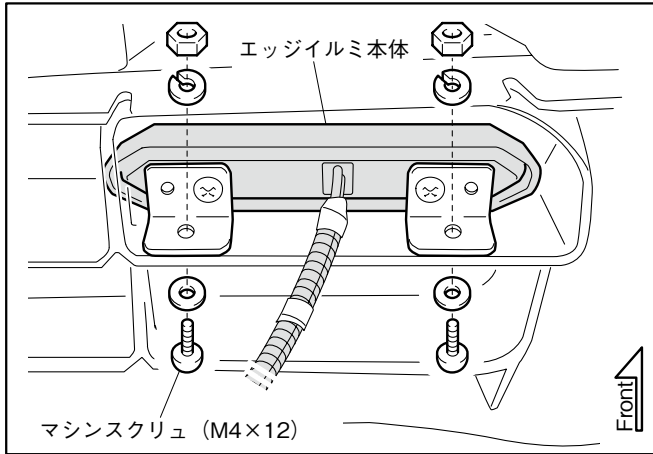


KT-IU-D05b

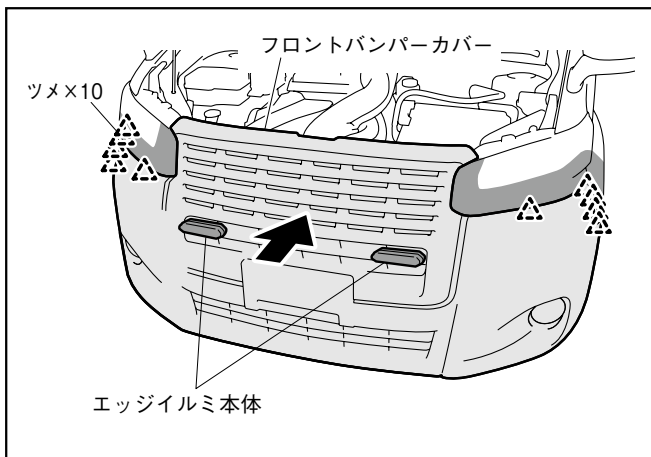
2. エッジイルミ本体のコード部にコルゲートチューブを被せ、ビニールテープで固定する。
3. エッジイルミ本体にブラケットを固定する

👉 アドバイス

エッジイルミ本体は上下の区別がありません。100mmタイプの場合、製造ロット (ラベル) が下側になるよう組付けてください。



KT-IU-D06b



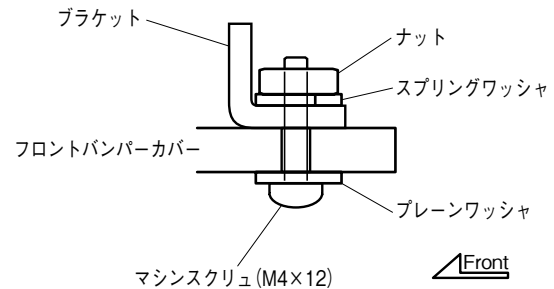
KT-IU-D04a

4. エッジイルミ本体をフロントバンパーカバーに固定する。

⚠ 注意

1. 取付状態にて、エッジイルミ本体とフロントバンパーカバーが干渉しないようにしてください。
2. ブラケットとフロントバンパーカバーの取付穴ピッチが合っていない場合は、必ずフロントバンパーカバーの取付穴を長穴加工する等して、エッジイルミ本体に応力がかからないように取付けを行なってください。

🔧 アドバイス



※ランプ本体付属のタッピングスクリュ(φ4×20)は使用しません。

5. 電源ハーネス B のコネクタをエッジイルミ本体に接続し、フロントバンパーカバーを車両に復元する。

作動確認

1. バッテリー（マイナス）端子を接続してください。
2. イグニッション ON で点灯することを確認してください。

復元作業

1. 取りはずした車両部品を元通りに取付けてください。
2. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取付けミスがないか確認してください。
3. ヘッドランプ、ホーン等、電気系統に異常がないか確認してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
 ※車両システムの初期化には、故障診断機等のツールが必要な場合があります。



KOTO エッジイルミ (コネクタ付) 取付要領書

コンフォート用 取付キット

品番 EGHKTCFT

このたびはエッジイルミをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はコンフォート用取付キット及びエッジイルミ (コネクタ付) (別売) の取付け要領について記載してあります。取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。

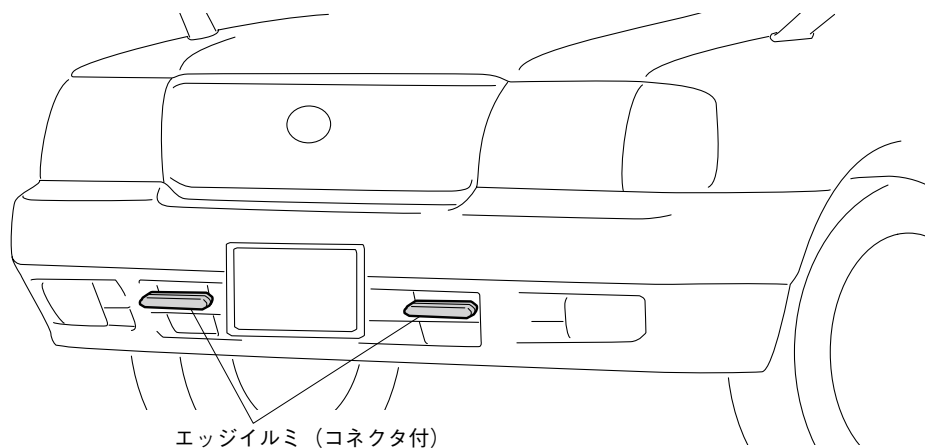
構成部品

<コンフォート用 取付キット>		No.	品名	個数
		①	電源ハーネスA	1
		②	電源ハーネスB	1
		③	マシンスクリュー (M4×12)	4
		④	ナット	4
		⑤	プレーンワッシャ	4
		⑥	スプリングワッシャ	4
		⑦	ホルダークランプ	4
		⑧	クランプ	11
		⑨	エレクトロタップ	1
		⑩	コルゲートチューブ (ランプ本体取付用)	2
		⑪	取付要領書	1

車両取付イメージ

△ 注意

本書と異なるランプ取付けを行うと保安基準などの自動車関連法規に抵触する場合があります。



KT-IV-001b

取付けに必要な工具等

一般工具、クリップリムーバー、ビニールテープ、保護テープ、保護シート、保護めがね、電動ドリル (φ5)、脱脂剤等、ウエス、エレクトリカルテスター

取付け上の注意事項

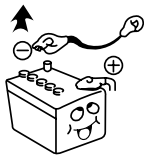
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 👉 アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピングスクリュやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いがないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属（指定）のランプ、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクタ等の接続端子を使って確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に車両機能部品の初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) ホルダークランプの取付け面に油脂分や汚れが付いていると脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取ってください。
- (7) 車両部品の脱着及び車両への取付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

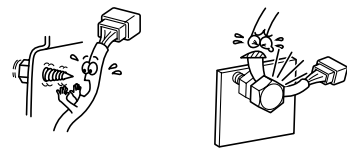
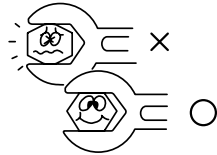
取付ける前に

- バッテリーの（-）側ケーブルをはずす



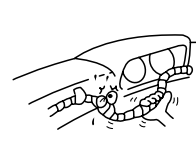
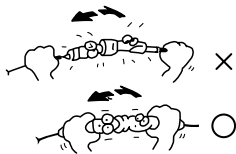
部品の取付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

- コネクタは本体を持ってははずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない
- バリ・エッジ部は保護テープ等で保護する
- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする
- 車両部品が確実に復元できるようなハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がしないようにクランプする



取付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



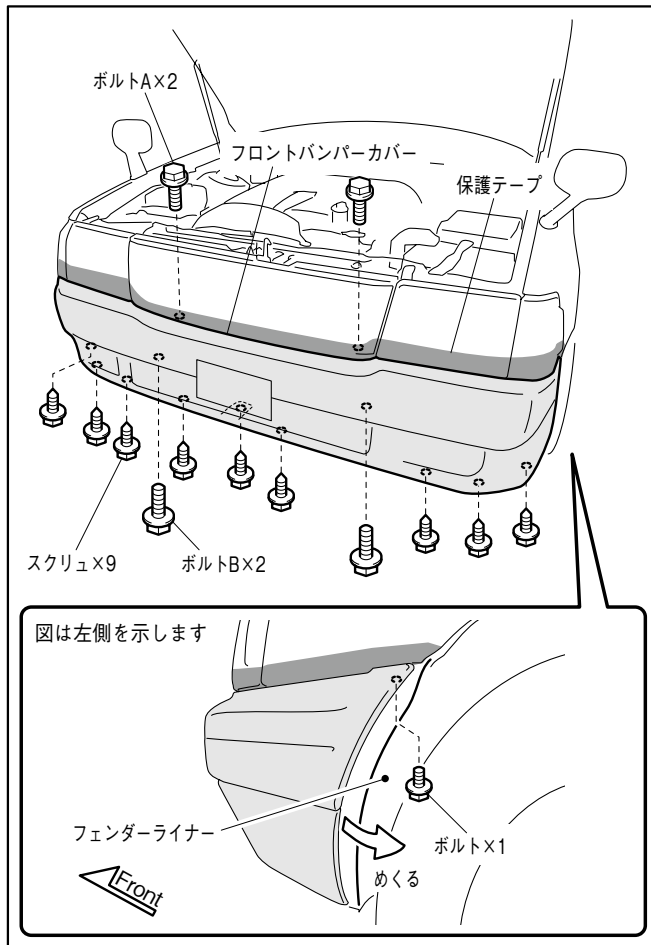
⚠ 注意

- ・バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。
 - ・バッテリーの（-）側ケーブルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。
- エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。

始業点検

ヘッドランプ、ホーン等、電気系統の作動確認を実施してください。

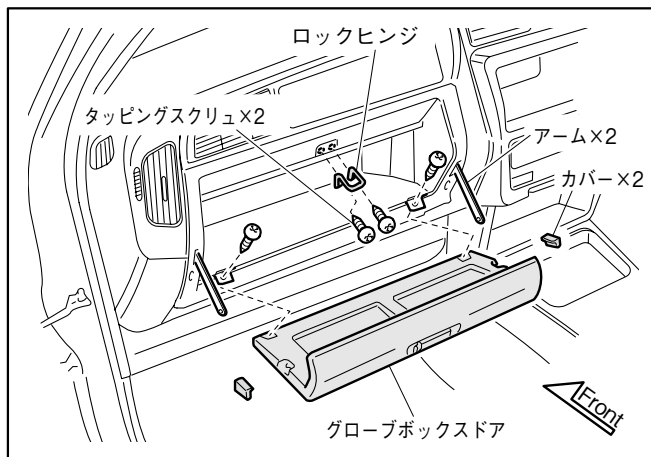
車両部品の取りはずし



KT-IV-A01

フロントバンパーカバーの取りはずし

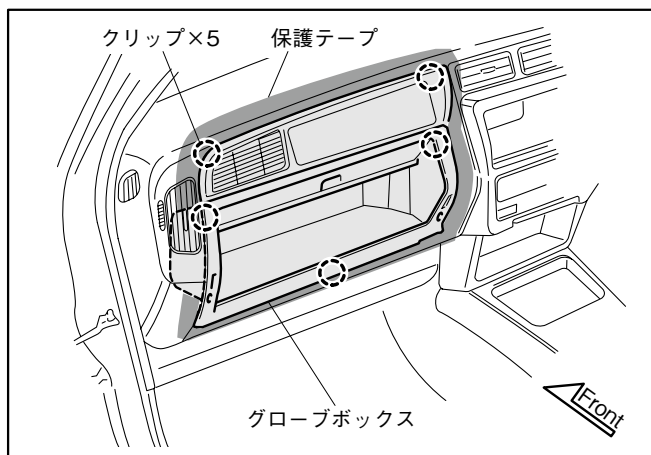
1. 保護テープを貼り付ける。
2. フロントバンパー下側のスクリュー (9本) をはずす。
3. LH側フェンダーライナーをめくり、ボルト(1本) をはずす。
4. RH側も同様に作業する。
5. ボルト (4本) をはずし、フロントバンパーカバーを取りはずす。



KT-IV-A04

グローブボックスの取りはずし

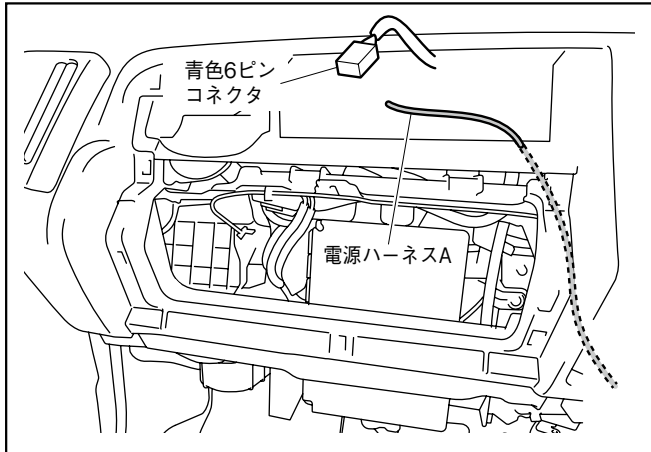
1. グローブボックスドアを取りはずす。



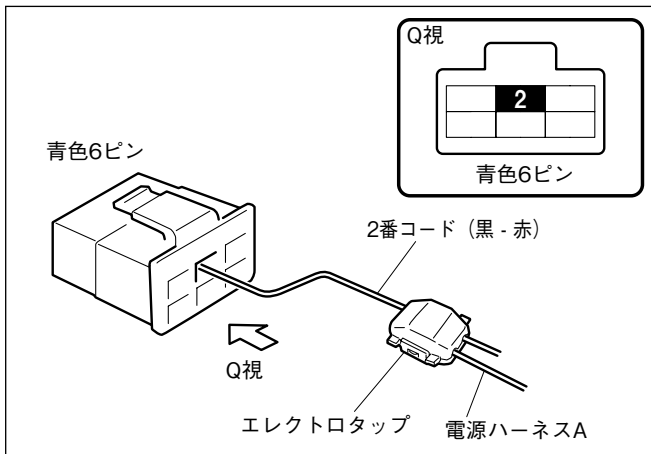
KT-IV-A03

2. 保護テープを貼り付ける。
3. グローブボックスを取りはずす。

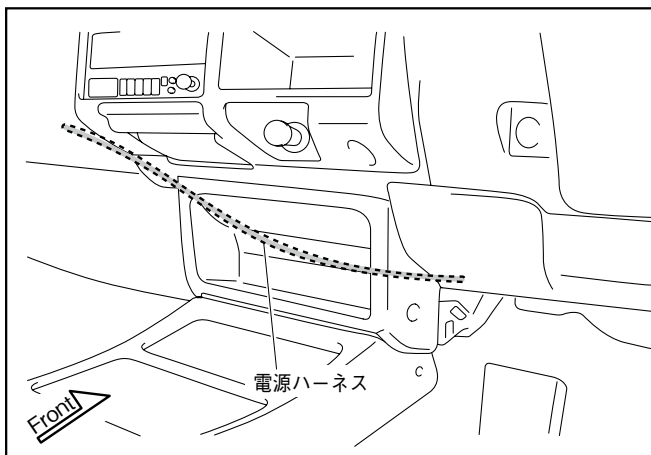
車室内の配線



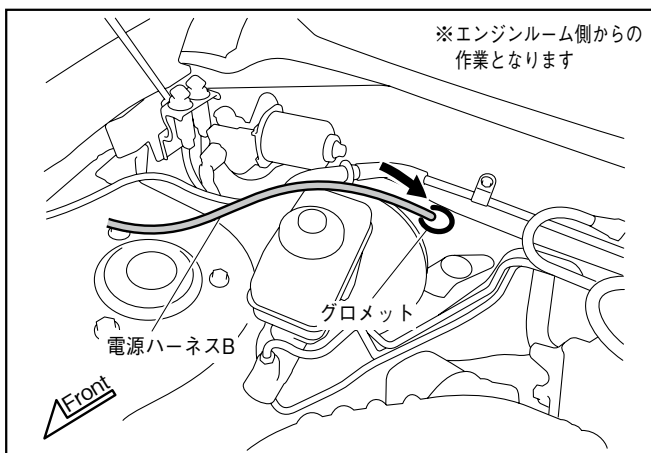
KT-IV-B04a



KT-IV-B05a



KT-IV-B03



KT-IV-B01

電源ハーネス A、B の配線

1. 電源ハーネス A をグローブボックス開口部へ配線する。

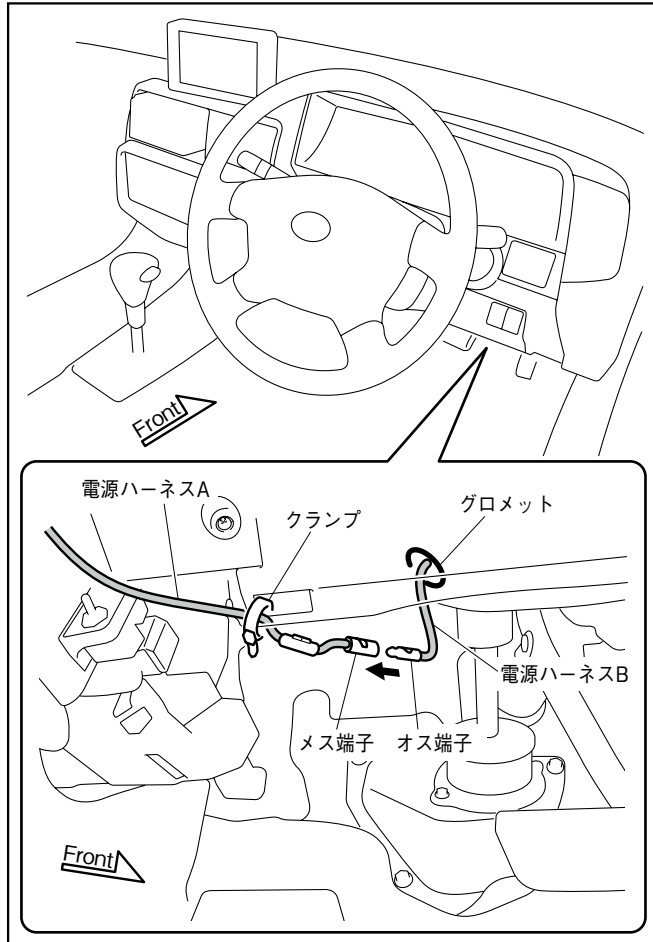
2. エレクトロタップを使用して、電源ハーネス A を青色 6 ピンコネクタの 2 番コード (黒・赤) に接続する。

⚠ 注意

指定のコードにイグニッションスイッチ ON で導通があることを確認してから接続してください。導通がない場合やコード色が異なる場合には、導通のあるコードを探して接続してください。

3. 電源ハーネス A を運転席足元へ配線する。

4. エンジンルーム (ブレーキマスターシリンダー付近) のグロメットから電源ハーネス B を車室内へ配線する。



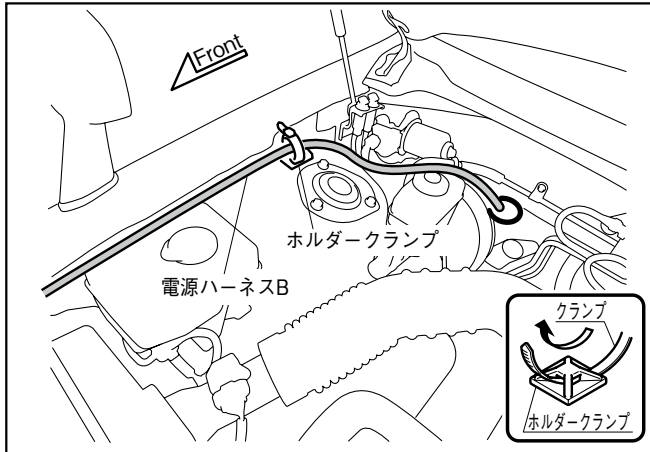
KT-IV-B02

5. 電源ハーネス B をグローメットから引き出す。
6. 電源ハーネス B のオス端子と電源ハーネス A のメス端子を接続し、固定する。

⚠ 注意

運転席足元に電源ハーネス A が垂れ下がらないように固定してください。また、ペダル操作の妨げにならないことを確認してください。

車外の配線



KT-IV-C01

電源ハーネス B の配線

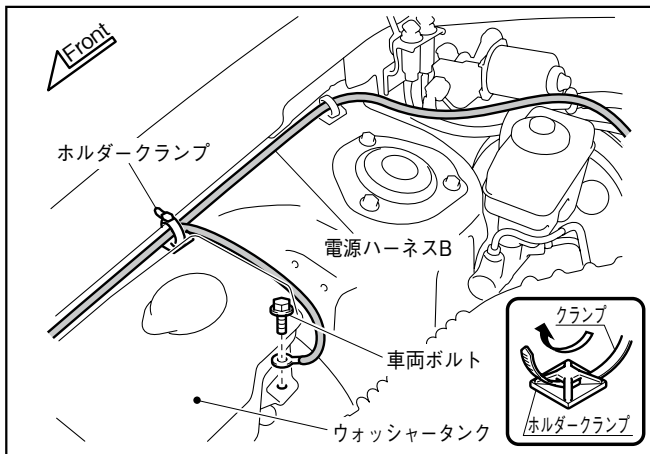
1. エンジンルーム内に電源ハーネス B を配線し、固定する。

⚠ 注意

電源ハーネス B は車両エッジに干渉しないように固定してください。

👉 アドバイス

ホルダークランプの取付け面に油脂分や汚れが付いていると脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取ってください。



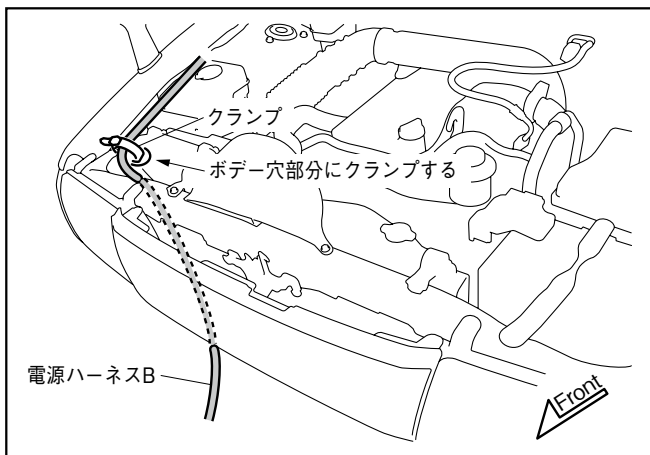
KT-IV-C02

2. 電源ハーネス B の丸形端子を車両ボルトに接続する。

👉 アドバイス

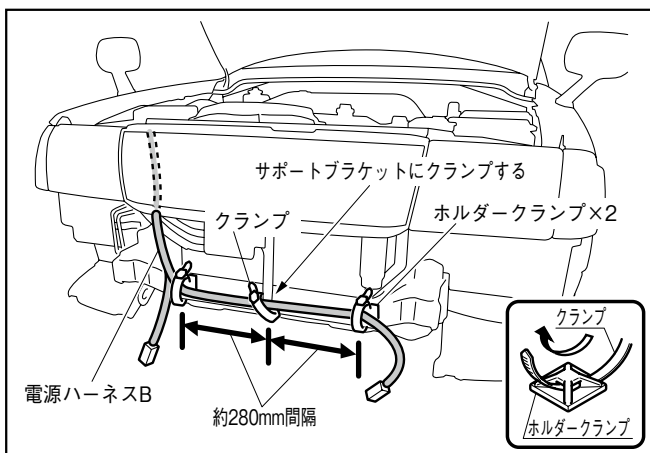
ボデーアースが確実に取れていることをテスターで確認してください。

3. 電源ハーネス B を固定する。



KT-IV-C03

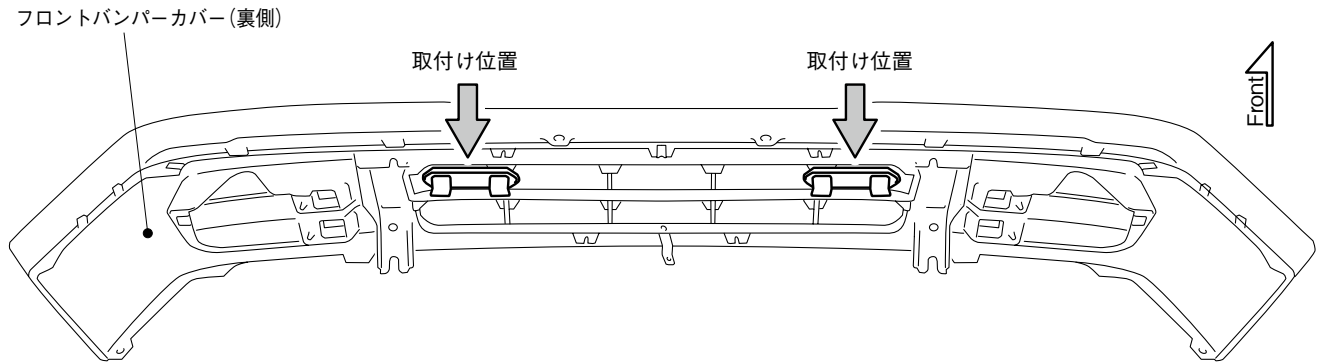
4. 電源ハーネス B を配線し固定する。



KT-IV-C04

5. 電源ハーネス B を配線し、左図寸法を参考にして固定する。

エッジイルミの取付け



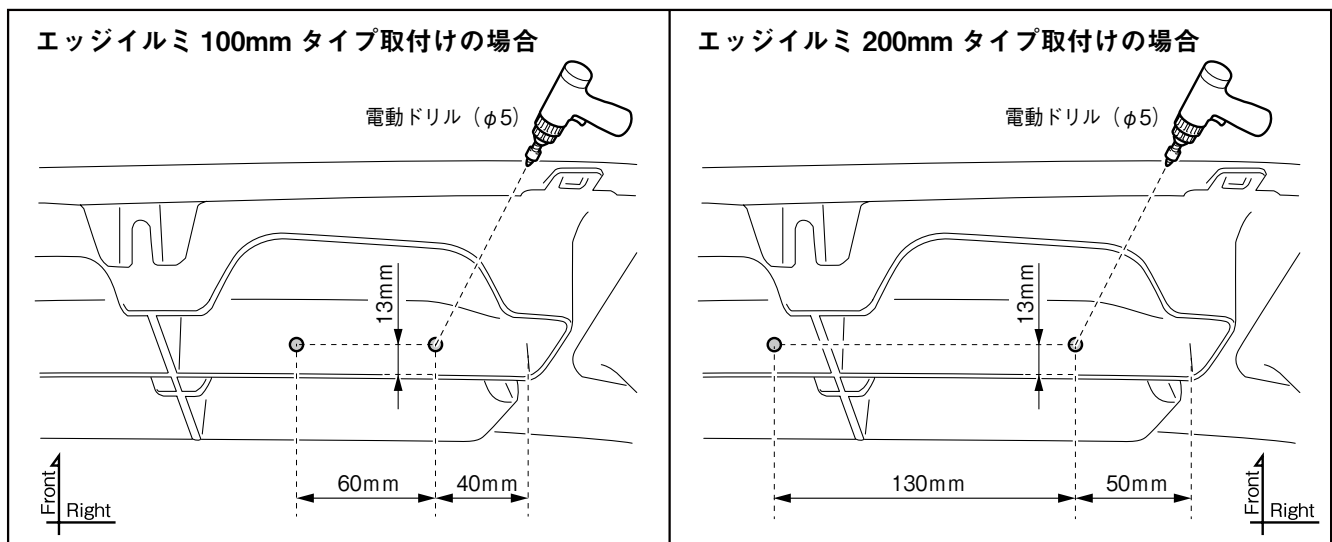
エッジイルミの取付け

1. 下図寸法に従いフロントバンパーカバーに電動ドリルで穴 ($\phi 5$) を開ける。

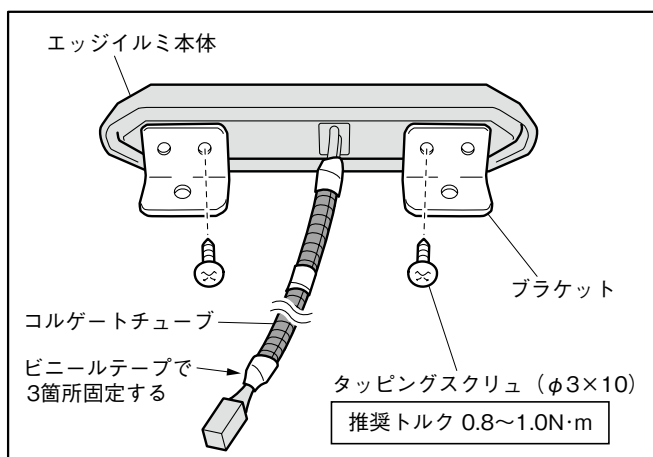
⚠ 注意

1. 車両部品傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。
2. 電動ドリルを使用する際は、必ず保護めがねを着用してください。

本書は、RH側の取付け作業要領を記載していますが、LH側も同様の手順で取付け作業を行ってください。



KT-IV-D01a

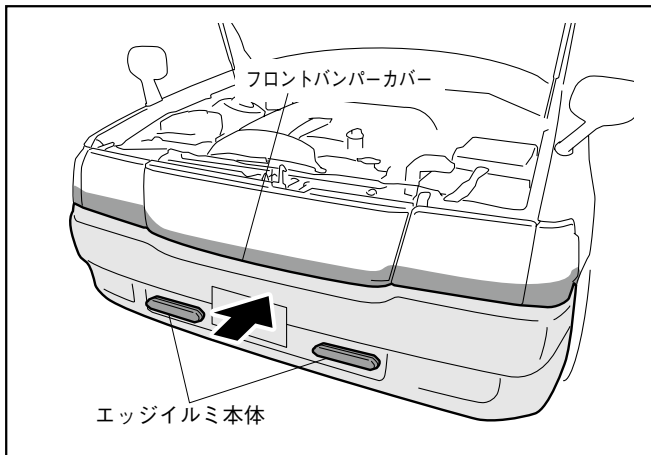
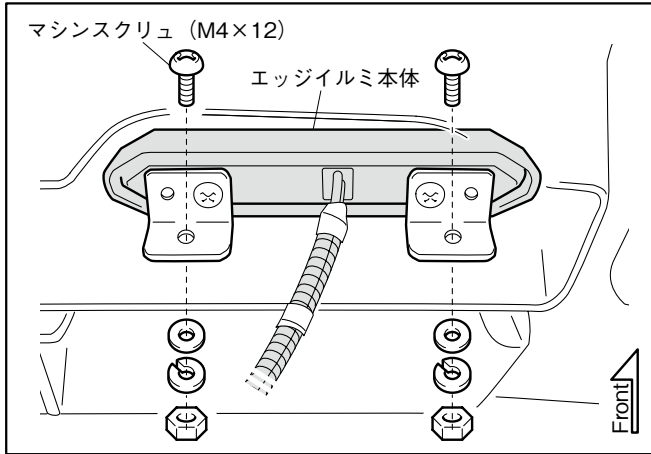


KT-IV-D05b

2. エッジイルミ本体のコード部にコルゲートチューブを被せ、ビニールテープで固定する。
3. エッジイルミ本体にブラケットを固定する

👉 アドバイス

エッジイルミ本体は上下の区別がありません。100mmタイプの場合、製造ロット(ラベル)が下側になるよう組付けてください。

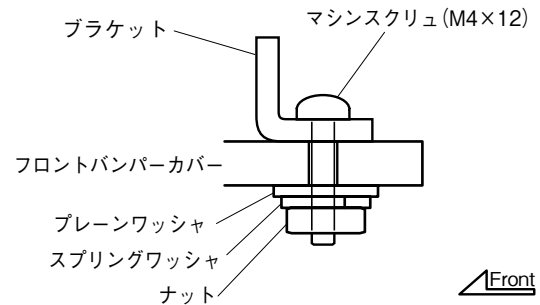


4. エッジイルミをフロントバンパーカバーに固定する。

⚠ 注意

1. 取付状態にて、エッジイルミ本体とフロントバンパーカバーが干渉しないようにしてください。
2. ブラケットとフロントバンパーカバーの取付穴ピッチが合っていない場合は、必ずフロントバンパーカバーの取付穴を長穴加工する等して、エッジイルミ本体に応力がかからないように取付けを行なってください。

👉 アドバイス



※ランプ本体付属のタッピングスクリュ(φ4×20)は使用しません。

5. 電源ハーネス B のコネクタをエッジイルミ本体に接続し、フロントバンパーカバーを車両に復元する。
6. 電源ハーネス B の余長を束ねて、垂れ下がらないようにクランプ固定する。

作動確認

1. バッテリー（マイナス）端子を接続してください。
2. イグニッション ON で点灯することを確認してください。

復元作業

1. 取りはずした車両部品を元通りに取付けてください。
2. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取付けミスがないか確認してください。
3. ヘッドランプ、ホーン等、電気系統に異常がないか確認してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
 ※車両システムの初期化には、故障診断機等のツールが必要な場合があります。

KOITO エッジイルミハーネスキット

取付要領書

この度は弊社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
 本書は、ハーネスキットを使用したエッジイルミ(コネクタ付)【別売】の取付け要領について記載しています。
 取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。

警告	この表示は、誤った取扱いをすると使用者が「死亡または重傷を負う危険が想定される」内容です。
注意	この表示は、誤った取扱いをすると使用者が「傷害を負うかまたは物的損害が発生する危険が想定される」内容です。

安全上のご注意

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●下記項目をお守りください。お守りいただけない場合は、感電・ショートによる火災や、落下の原因となります。 ・取付け作業をする前に、バッテリーの端子を外してください。 ・ハーネスの被覆に損傷が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。 ・走行中に異常な振動や音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、取付け部分をよく点検してください。 ・コネクタや端子は確実に結線してください。 ・車両整備マニュアルや、各自動車メーカーの架装改造マニュアル等を確認の上、車両に影響のない様に取り付けてください。 ・電源は、バッテリーから直接取らないでください。 ●点灯中、ランプを直視しないでください。目の痛みや視力障害の原因となることがあります。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●下記項目をお守りください。お守りいただけない場合は、破損・異音発生の原因となります。 ・車両及び、本商品のハーネスを強く引っ張らないでください。 ・車両取付けスクリューは走行前にゆるみの有無を確認してください。 ●連続使用により、本体温度が上昇しますので、ご注意ください。 ●エッジイルミ本体は半導体部品を使用しています。落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないでください。不点灯の原因となることがあります。 ●本商品を取付ける際は、ハーネスを引っ掛けたり、折り曲げたり、噛み込んで取付けしないでください。不点灯の原因となることがあります。 ●バッテリーの端子を外すとラジオ、オーディオ、時計などのメモリーが消えますので配線作業終了後、復元してください。

※明るさ、光色のばらつきはエッジイルミ本体の仕様範囲であり異常ではありません。

※電圧変動によって、明るさが変動いたしますが商品特性上の変動であり、品質には問題ございません。

構成部品

注意

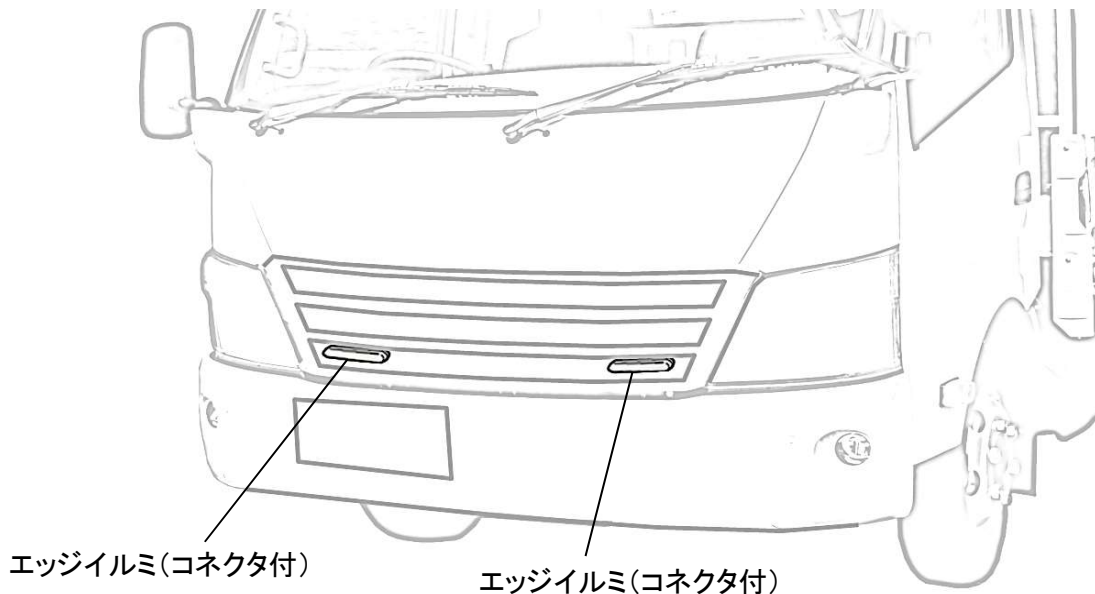
- ・取付け作業開始前に、同梱部材が全て揃っているか、また汚れ、キズ、破損等がないか必ず確認してください。
- ・欠品、破損等がございましたら、最終ページに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

No.	品名	品番	個数		
			EGK01	EGK02	EGHKTGPA
①	電源ハーネスA		1	1	1
②	電源ハーネスB		1	1	1
③	エレクトロタップ(適用電線径0.5~0.85sq)		1	1	1
④	コルゲートチューブ		2	2	2
⑤	ブラケットA		4	—	—
⑥	ブラケットB		—	4	—
⑦	マシンスクリュー		4	4	—
⑧	プレーンワッシャ		4	4	—
⑨	スプリングワッシャ		4	4	—
⑩	ナット		4	—	—
⑪	取付要領書		1	1	1

(152C8-2)

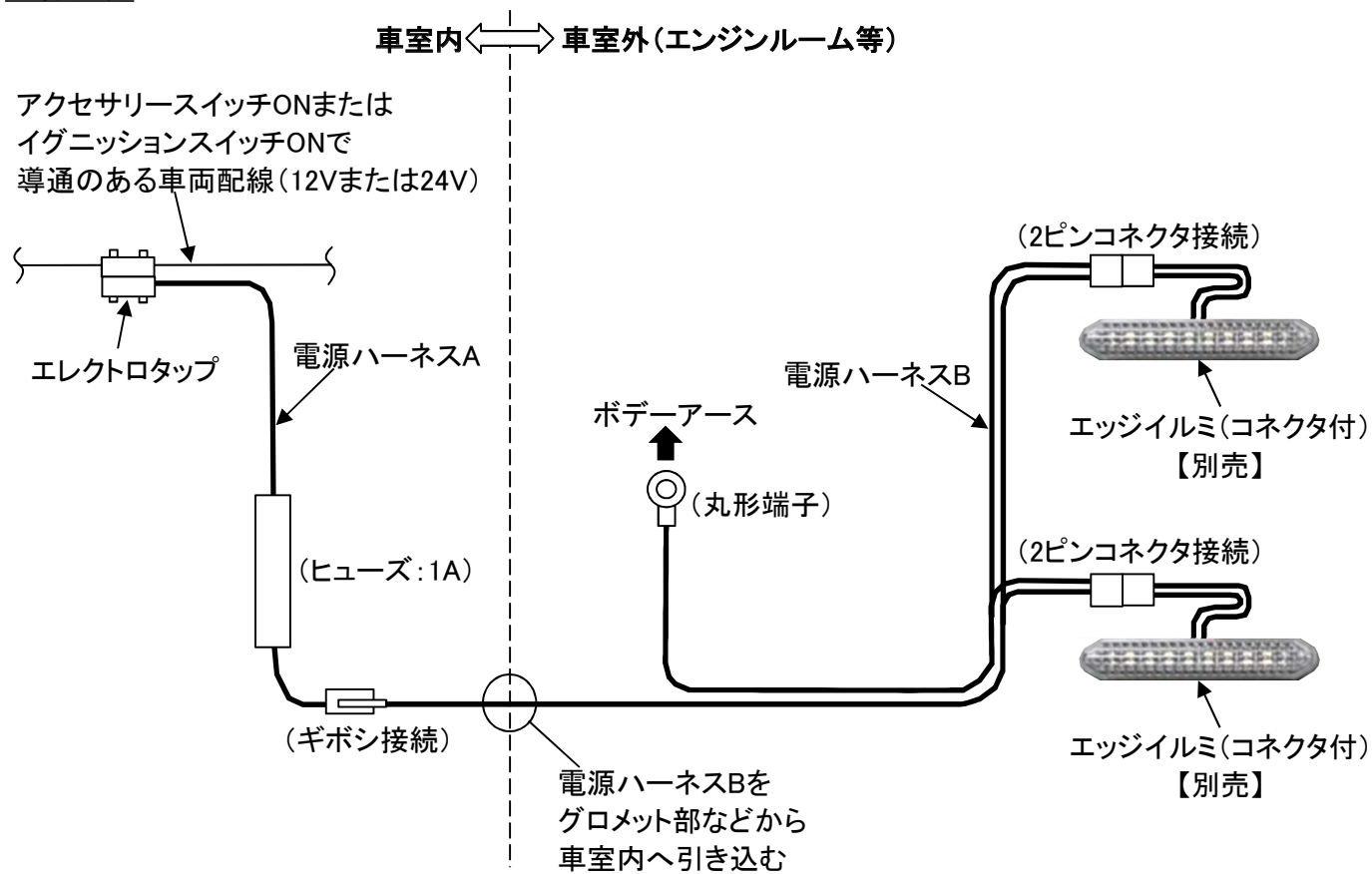
取付概要

車両取付イメージ



※ エッジイルミ(コネクタ付)の車両への取付けにあたっては、保安基準第18条「外装の技術基準」、第42条「その他の灯火等の制限」に抵触しないよう、また車幅・全長・全高を超えないようご注意ください。

配線仕様

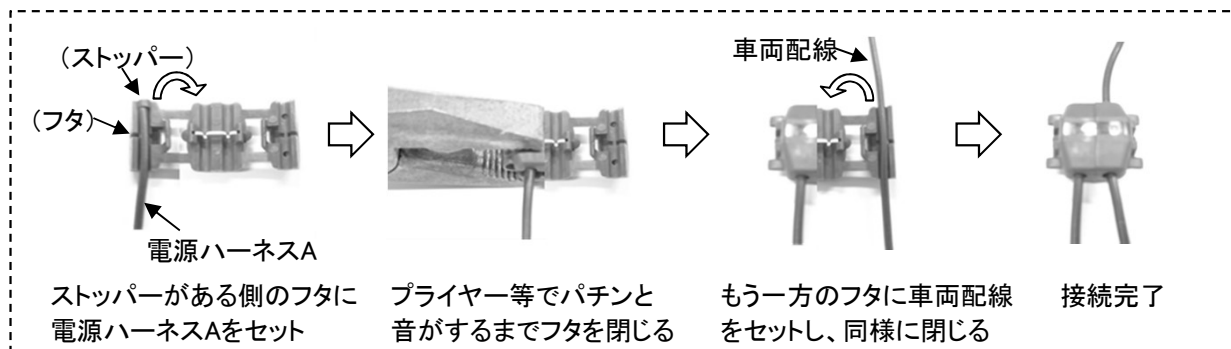


取付手順

本商品の取付けにあたっては、車両のバンパーやインパネなどの着脱が必要となる場合があります。その場合は車両整備マニュアル等を参照の上、作業をしてください。

1. 電源ハーネスBの車室内への引き込みと電源ハーネスAの結線および車室内這いまわし

- (1) 電源ハーネスB(②)のギボシ部を車室外(エンジンルーム等)側からグロメット部などを利用し車室内へ引き込んでください。
- (2) 下図を参照に、アクセサリースイッチONまたはイグニッションスイッチONで導通のある車両配線へ電源ハーネスA(①)のギボシが装着されていない側のコード末端部をエレクトロタップ(③)にて接続してください。



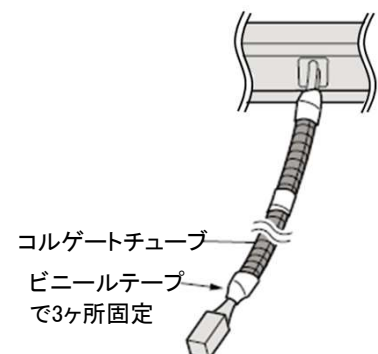
- (3) 電源ハーネスAと電源ハーネスBをギボシ接続し、コードの余長がある場合には、車両の操作の妨げにならないよう、市販のコードクランプなどで適宜固定してください。
※電源ハーネスAは必ず水のかからない車室内でご使用ください。

2. 電源ハーネスBのボデーアース接続および這いまわし

- (1) 電源ハーネスBの丸形端子(穴径φ6.4mm)を車両のアースボルトなどボデーアースが取れる部位に接続してください。
- (2) さらに電源ハーネスBのコネクタ部をエッジイルミ本体配置位置まで這いまわし、車両の可動部や高温部に触れないよう、市販のコードクランプなどを使い適宜固定してください。

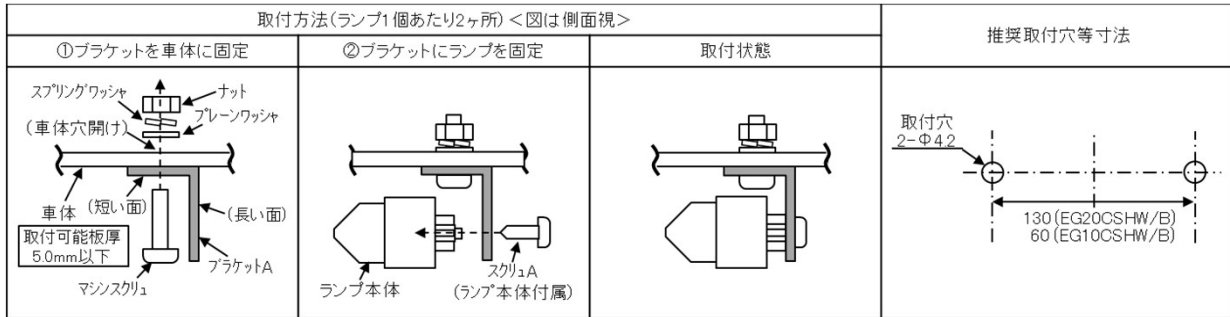
3. エッジイルミ本体の取り付けおよび電源ハーネスBとの接続

- (1) 右図のようにエッジイルミ本体のコード部にコルゲートチューブ(④)を被せ、ビニールテープで固定してください。

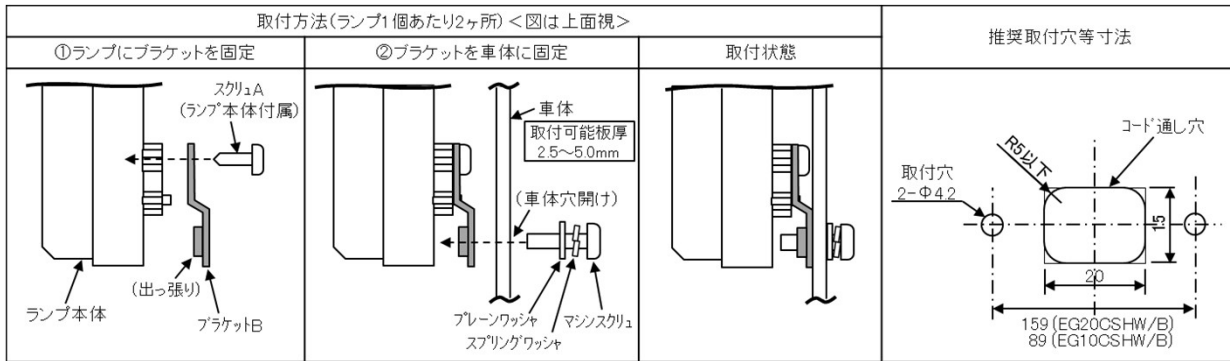


(2) エッジイルミ本体は付属の取扱説明書に従い、確実に車両へ固定してください。
 なお、本キット付属のブラケット使用方法については下記を参照ください。

●ブラケットA



●ブラケットB



- ・ブラケットの向きを間違えないよう注意し、組み付けてください。
- ・ランプ本体の固定には必ずランプ本体付属のスクリュA(Φ3×10)を使用してください。
 ランプ本体付属のスクリュB(Φ4×20)を使用すると破損の原因になります。
- ・スクリュAは規定トルク範囲内(0.8~1.0N・m)のトルクで締め付けてください。
 トルクが弱いと、緩みによる脱落の恐れがあります。トルクが強いと、ねじ部の破損の原因となります。
- ・レンズ面を下向きにして取付けないでください。水入りによる故障、破損の原因となります。

(3) エッジイルミ本体の2ピンコネクタと電源ハーネスBの2ピンコネクタを確実に接続し、コードの余長がある場合には、市販のコードクランプなどで適宜固定してください。

4. 点灯確認及び電源ハーネスB車室内引き込み部の防水処理

- (1) アクセサリースイッチONまたはイグニッションスイッチONでエッジイルミが点灯することを確認してください。
- (2) 電源ハーネスBを車室内へ引き込んだグロメット部などの防水処理を行なってください。

●お問い合わせ………



株式会社 小糸製作所

フリーダイヤル 0120-548-512
 受付時間 9:00 ~ 17:00 (12:00~13:00、土・日・祝日除く)
 ホームページ <https://www.sp.koito.co.jp/>